学校経営方針

高山市立北小学校

(R06/04/01) 校長 前原 雅樹

■子ども、保護者、地域と共有する「めざす学校像」

○楽しい学校

→授業が分かる・わくわくする・力がつく・仲間関係が居心地いい・自分らしさが生 かされる・教職員が信頼できる

○力をつける学校

→未知の状況を乗り越え、よりよく生きる力

■学校の教育目標

・心ゆたかに たくましく生きる子 自主・創造・協同

■子どもたちが生きていく時代は

- ・将来の予測が困難な変化の激しい時代
- ・これまでどおりが通用しない時代

■そんな中でも

- 幸せな人生を送ってもらいたい
- 社会を支えてもらわなければならない

■だから北小学校では

○重点的に育成する資質・能力

未知の状況を乗り越え、よりよく生きる力

- ・問題解決能力(自主)
- ・よりよい人間関係を築く力(協同)
- ・感性、発想力、創造力(創造)

○そのためにやること

育成する資質・能力	そのためにやること
問題解決能力	 ○基礎・基本を確実に定着させる ○主体的、対話的で深い学びを行う ・切実感ある学習課題 ・複線型の学習 ・明確な対話の視点を持って小集団で納得いくまで対話 ・見方・考え方を働かせ、教科の本質に迫る授業 ・自分の考えの高まりを自覚できる授業 ○自治力を高める ○危機対応力を高める ○まちづくりへ参画する ○なりたい自分を常に意識させる
よりよい人間関係を築く力	○仲間を認め、思いやる心を育む○いじめゼロを目指す○相手意識のある対話をする○批判的思考を活性化させる
感性、発想力、創造力	○ホンモノに触れさせる○季節感を味わわせる○創意工夫、試行錯誤できるようにする○新しいことに挑戦できるようにする

■家庭・地域と共にある学校に

めざすこと	そのためにやること
信頼される北小職 員になる	・楽しい学校、力をつける学校にする・子ども、保護者、地域の方の心に思いを馳せる・常に危機感をもつ
ふるさとを愛する 心を育む	・ふるさと学習(4つの柱:ふるさとを知る活動、人の生き様に触れる活動、ふる さとに貢献する活動、まちづくりに参画する活動)を推進する